

令和3年11月1日

徴収システム（運賃・宮島訪問税）構築業務
公募型プロポーザルの審査結果について

1. 企画提案書提出事業者数 1 者

2. 審査結果

徴収システム（運賃・宮島訪問税）構築業務企画提案審査委員会による審査の結果、下記のとおり優先交渉権者として選定する。

事業者名	株式会社 J R 西日本テクシア
価格評価点（A） 配点：200点	200点
性能評価点（B） 配点：400点	298点
総合評価点（A+B） 配点：600点	498点

（1）価格評価点

提案上限額：419,800,000 円（税込）

提案価格：324,500,000 円（税込）

価格評価点：配点(200点)×最低提案価格(324,500,000円)÷当該事業者の提案価格(324,500,000円)
＝200点

（2）性能評価の各採点

提案依頼項目		審査の視点	配点	採点
1	コンセプト等	コンセプト及び独自の工夫が JR 西日本宮島フェリー株式会社、宮島松大汽船株式会社、及び市のニーズに適合し、かつ、有効なものになっているか。 感染症対策やインバウンド対応、将来の複数の交通手段を組み合わせた目的地までのシームレスな移動の実現といった利用者ニーズや次世代を見据えた機器となっているか。 積極的かつ能動的に取り組む意欲が感じられるか。	40点	32点

2	業務実施スケジュールと役割分担		想定するスケジュールと合致しており、各工程の定義が明確になっているか。 また、業務実現のための実施期間が妥当であるか。 JR 西日本宮島フェリー株式会社、宮島松大汽船株式会社、及び市との役割分担は妥当であるか。	40 点	25 点
3	各工程提案	各機器の機能	各機器の機能が要求水準書の内容を踏まえているか。 3 者が所有する機器としてふさわしいものとなっているか。 宮島訪問税の特性を踏まえたものとなっているか。 耐久性に優れ、長期使用が見込める機器となっているか。 インバウンド需要が回復した後も円滑な運用ができる機器となっているか。	120 点	90 点
		各種データの確認	要求水準書の内容を踏まえているか。 運営上、有益なデータを出力することができるものとなっているか。	40 点	30 点
		機器の処理能力	要求水準書の内容を踏まえているか。 処理能力を低下させないため、発券機の券売及び自動改札の通過においてわかりやすい表示やレイアウトとなっているか。	40 点	26 点
		機器導入に付随する業務	要求水準書の内容を踏まえているか。 故障時等に即時に対応できる提案となっているか。 メンテナンス費用の抑制に工夫がなされているか。	40 点	27 点
4	その他の有益な提案		要求水準の項目に捉われない（評価の基準にない）、優れた提案（独自性、実現可能性、コスト性、有効性）があるか。	40 点	28 点
5	事業者の業務実績		乗降客数を踏まえた駅務機器（QR コードチケット・IC カード対応、不正防止機能付加）の導入実績	40 点	40 点
性能評価点合計				400 点	298 点

3. 総評

事業者の提案内容は、交通系システムの開発、運用、保守で培った多様なノウハウや業務実績を取り入れた提案となっており、低コストで着実な運用開始が期待できる。

また、各機器は要求水準を満たしており、運賃収受のほか、宮島訪問税の課税判別やQRコードの機器の連携にも対応できるシステムとなることが期待できる。

将来的な運用や有益な提案などからも、本業務に積極的に取り組む意欲が感じられる。